

相原中学校だより

拓け 夢を
築け 人生の礎を

熟考力（しっかり考える） 実践力（思いや考えを行動に） 意志力（自分に負けない）

時々の初心忘るべからず ～人生いくつもの初心

校長 伊藤 隆一

3月の別称は、「弥生（やよい）」です。「弥（いや）」は「いよいよ、ますます」、「生（おい）」は「草木が生い茂る」という意味があり、冬が終わって草木が芽吹き生い茂る季節を表現しています。

さて、3年生はすでに特別の日課となり、卒業式の練習も始まりました。今まで支えていただいた家族、友達、先生、地域の人、・・・たくさんの人に自分の成長を示し、感謝を表現する、3月11日はそんな卒業式にしたいものです。第39回卒業生に大いに期待します。卒業に向けて、「初心忘るべからず」の言葉を贈ります。

およそ、600年前、能を大成した世阿弥（ぜあみ）は、能楽に関するさまざまな文書を執筆していたことでも知られ、50歳半ばに書いた「花鏡（かきょう）」という伝書にはこの『初心忘るべからず』という言葉を書き残しています。一般的には「初めての志を忘れてはならない」という意味で使われます。

皆さんも今までに、新年や進級にあたって、いろいろな決意を持ったことでしょう。

「毎日、3時間勉強をする」、「部活動を頑張る」、「早寝早起きをする」・・・

しかし、最初の「やるぞ!」という気持ちはだんだん薄れ、「一日くらいならいいか」と手を抜き始め、やがてそんな決意をしたことも忘れてしまったりします。誰もが、入学・卒業・進級などの人生の節目において、熱い思いを持つのですが、その思いを持ち続けることは本当に難しいものです。

さて、世阿弥のこの言葉ですが、実はもう少し複雑で繊細な意味をもっているそうです。

しかれば、当流に、 ^{まんのういつとく} 万能一徳の一句あり
初心忘るべからず
この句、三箇条の口伝あり
^{ぜひ} 是非の初心忘るべからず
時々の初心忘るべからず
老後の初心忘るべからず
（「花鏡」 ^{おくのだん} 奥段より）

世阿弥が言う「初心」は「最初の志」に限られてはいません。新しい事態に直面したときの対処法、すなわち、どうやってその試練を乗り越えていったのかという経験を忘れるなということです。人生の中にはいくつもの初心がある、若いときの初心、人生の時々の初心、そして老後の初心。「初心忘るべからず」とは、それまで経験したことがないことに対して、自分の未熟さを受け入れながら、その新しい事態に挑戦していく心構え、その姿を言っています。その姿を忘れなければ、いくつになっても新しい試練に向かっていくことができる、失敗を身につけよ、ということです。

まもなく卒業する3年生、進級する1・2年生。皆さんはさまざまな人生のステージで、未体験のことへ踏み込んでいくことが求められます。そして、そういう時こそが「初心」に立つ時です。



修学旅行代替遠足(3年)

～富士急ハイランドで楽しい1日

2月25日(木)、3年生は富士急ハイランドに行きました。新型コロナウイルス感染症のため中止となった修学旅行の代替行事として、急遽計画した今年度限りの行事です。大型バス5台が相原中学校をスタートすると、富士吉田市にある富士急ハイランドにあつという間に到着です。生徒はフリーパス券を手に、グループ行動で遊園地を楽しみ、思い出の1日となりました。



教職員のお知らせ

○技能補助員(学校の環境整備に取り組みます)

田中 一彦(たなか かずひこ)さん: 3月1日より勤務

※2月28日付けで辞職された宇田川忠勇さんと交代となります。



1日(月) 公立高共通選抜合格発表	18日(木) 2年学年行事(球技大会他)
3日(水) 生徒会専門委員会(1・2年) 公立高定通分割・二次募集 募集期間(～3/4)	19日(金) 公立高定通分割合格発表
4日(木) 学級プログラム委員会(1・2年) 美化週間	20日(土) 春分の日 新入生体操服受け渡し
5日(金) 美化週間	23日(火) 美化週間
6日(土) PTA本部会	24日(水) 学年集会、大掃除
8日(月) 卒業式予行(3年)	25日(木) 修了式、退任式・離任式
9日(火) 生徒会代表議会(1・2年)	26日(金) 春休み(～4月4日)
10日(水) 卒業式前日準備	4月5日(月) 着任式、1学期始業式 第42回入学式
11日(木) 第39回卒業証書授与式	20日(火) 3年授業参観・保護者会
12日(金) 公立高定通分割 学力検査・特色検査 美化週間	21日(水) 2年授業参観・保護者会
16日(火) 1年学年行事(球技大会他)	22日(木) 1年あいはら級 授業参観・保護者会

※最終下校17:30(定期テスト～3月)